

新たな事業領域への挑戦

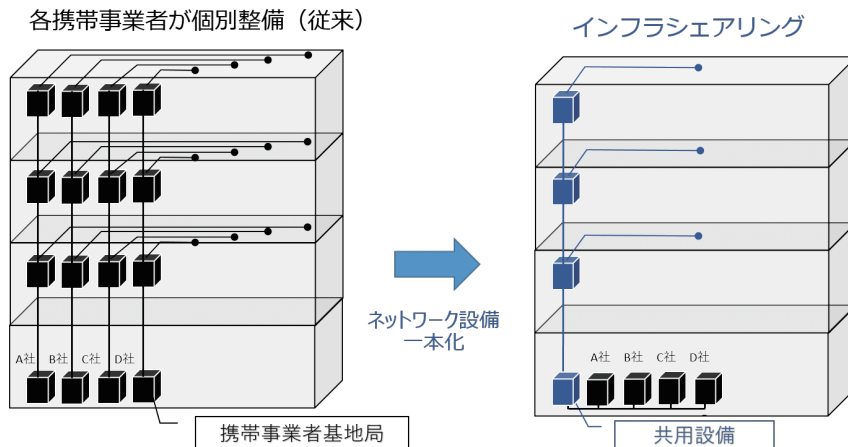
既存事業の枠にとらわれず、他企業との連携やM&Aを積極的にすすめ、失敗を恐れず新たな事業領域に挑戦します。

インフラシェアリング事業の検討

インフラシェアリング事業とは、各携帯事業者が個別整備（従来）
様がそれぞれ保有しているネットワーク設備を当社が一括整備し、それを賃貸する事業です。

ネットワーク設備を共用で使用することで、設備の省力化や消費電力の削減につながります。

北海道新幹線札幌開業を見据えた札幌駅周辺開発に合わせ、札幌駅及び周辺施設への事業化を検討しています。



鉄道コンテンツの活用

鉄道関連商品のNFT※化

※偽造不可の証明書付きデジタルデータ

JR北海道NFTプロジェクト「DISCOVERY/JR HOKKAIDO」として、鉄道関連コンテンツを中心としたNFT（列車画像や動画、VR動画視聴権、イベント参加証等）を活用した事業を展開します。



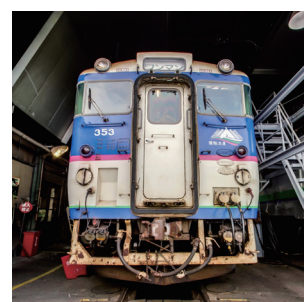
JR北海道NFTプロジェクト「DISCOVERY/JR HOKKAIDO」



記念KitacaNFT



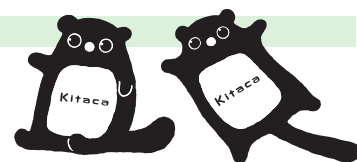
メモリアルイベントNFT



キハ40優駿浪漫カラーNFT

鉄道関連グッズ等の商品化許諾収入の拡大

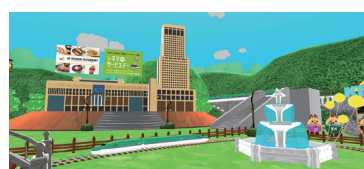
広告・イベント等と連動した鉄道関連グッズの拡大に向けた積極的な営業活動やKitacaキャラクターエゾモモンガを使ったキャラクタービジネスを検討し、収入の拡大を目指します。



メタバース（仮想空間）におけるイベント開催・広告等の事業展開の検討

札幌駅総合開発(株)では、2024(令和6)年7月に開設した常設空間「バーチャル札幌駅JRタワー さつえき.world」において、イベント開催、広告掲出、自治体・企業誘致等により集客し、事業展開を図ります。

また世界最大級のバーチャルイベント「バーチャルマーケット」などのイベントにも出展し、「バーチャル札幌駅JRタワー さつえき.world」の認知度及び集客向上を目指します。



札幌駅南口広場



旧バセオ「水の広場」



バーチャル札幌駅JRタワー さつえき.world

画像提供:札幌駅総合開発(株)